

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 7 月 4 日 (2019.7.4)

【公表番号】特表 2018-516920 (P2018-516920A)

【公表日】平成 30 年 6 月 28 日 (2018.6.28)

【年通号数】公開・登録公報 2018-024

【出願番号】特願 2017-561971 (P2017-561971)

【国際特許分類】

A 6 1 K 47/68 (2017.01)

A 6 1 K 31/537 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/04 (2006.01)

A 6 1 P 15/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 47/68

A 6 1 K 31/537

A 6 1 K 39/395 Y

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 35/04

A 6 1 P 15/00

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 5 月 27 日 (2019.5.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

HER2 陽性の局所進行性のまたは未治療の転移性乳癌の治療のための医薬であって、抗 HER2 - メイタンシノイド (maytansinoid) 複合体の治療有効量を含み、該治療が前記乳癌を有する患者に該医薬を投与することを含み、前記患者が、タキサンによる前治療を受けている、医薬。

【請求項 2】

前記投与が、タキサンによる前治療から 6 ヶ月以上経過した後に行われる、請求項 1 に記載の医薬。

【請求項 3】

前記前治療が、アジュバント療法で施されている、請求項 1 または 2 に記載の医薬。

【請求項 4】

前記前治療が、非アジュバント療法で施されている、請求項 1 または 2 に記載の医薬。

【請求項 5】

前記タキサンがパクリタキセルである、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項 6】

前記パクリタキセルが、 $80 \text{ mg} / \text{m}^2$ にて毎週静脈内投与されていた、請求項 5 に記載の医薬。

【請求項 7】

前記パクリタキセルが、最短で 18 週間投与されていた、請求項 6 に記載の医薬。

【請求項 8】

前記タキサンが、ドセタキセルである、請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項 9】

前記ドセタキセルが、 $75 \text{ mg} / \text{m}^2$ または $100 \text{ mg} / \text{m}^2$ にて 3 週間毎に静脈内投与されていた、請求項 8 に記載の医薬。

【請求項 10】

前記ドセタキセルが、最短で 6 サイクルの間投与されていた、請求項 9 に記載の医薬。

【請求項 11】

前記抗 HER2 - メイタンシノイド複合体が、トラスツズマブ - メイタンシノイド複合体である、請求項 1 から 10 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項 12】

前記トラスツズマブ - メイタンシノイド複合体が、トラスツズマブ - DM1 複合体である、請求項 11 に記載の医薬。

【請求項 13】

前記トラスツズマブ - DM1 複合体が、トラスツズマブ - MCC - DM1 である、請求項 12 に記載の医薬。

【請求項 14】

前記トラスツズマブ - MCC - DM1 が、 $3.6 \text{ mg} / \text{kg}$ で 3 週間毎に投与される、請求項 13 に記載の医薬。

【請求項 15】

前記トラスツズマブ - MCC - DM1 が、 $2.4 \text{ mg} / \text{kg}$ で毎週投与される、請求項 13 に記載の医薬。

【請求項 16】

前記乳癌が、未治療の転移性乳癌である、請求項 1 から 15 のいずれか一項に記載の医薬。